

・ 柳瀬川水質汚濁事故について ・ AIの活用について

・ 戦争の影響について



新風新政会
こばやし かつゆき
小林 克行



詳しい内容は
こちら

1つ目は、柳瀬川水質汚濁事故について伺いました。令和7年12月・令和8年4月に、群馬県が柳瀬川の水質汚濁事故について事業者へ立ち入り検査をしたそうです。柳瀬川は磯部の水田にも利用される大切な河川です。内容や対策について質問しました。

2つ目は、AIの利活用について質問しました。近年の生成AIの進歩は目まぐるしく、AIの活用による業務の効率化は持続可能な自治体運営には必要不可欠な技術だと考えます。行政運営・観光振興・教育面の3つの視点から、活用内容について質問しました。

3つ目は、世界情勢における戦争の影響について質問しました。ロシア・

ウクライナ戦争に終わりが見えないなかで、アメリカとイランの戦争が勃発しました。ホルムズ海峡封鎖により建築資材やビニール製品等の不足が各種メディアで報道されています。市内の影響について質問しました。



柳瀬川

・ 道路里親制度について

・ 子ども安全協力の家について

道路里親制度は、清掃や除草を通じて道路環境を守る重要な取り組みですが、参加団体の伸び悩みや地域的な偏りが生じており、制度の持続性に課題が見られます。その背景には、新規参入を促す広報が十分に機能していないことが影響していると考えます。他市では制度を継続させるため、支援体制を強化し、活動内容の見える化にも取り組んでいます。制度の認知度と魅力の向上につながる見直しの必要性を感じ、改善について質問しました。

子ども安全協力の家は、地域の見守り力を支える制度ですが、制度開始から時間が経つ中で協力軒数が減少し、制度の維持が課題となっています。制度への継続的な機能検証は

不可欠ですが、協力の家と学校や子どもたちとの結び付きを強める取り組みも必要です。行政としての配慮と働きかけが求められています。制度の維持と地域の犯罪抑止力の向上につながる改善策などについて質問しました。



目印となる掲示プレート



新風新政会
いけしま としあき
池島 利明



詳しい内容は
こちら